

第5期 決算公告

愛知県名古屋市西区牛島町2番5号

株式会社SMART

代表取締役 佐野 拓也

貸借対照表

(2024年 3月 31日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	1,595,140	流動負債	640,867
現金及び預金	441,711	買掛金	12,430
受取手形	414,331	工事未払金	332,550
売掛金	445,979	短期借入金	150,000
契約資産	280,517	リース債務	4,890
貯蔵品	375	未払金	43,533
前払費用	10,331	未払法人税等	82,300
その他	1,892	契約負債	10,528
		その他	4,635
固定資産	74,842	固定負債	10,974
有形固定資産	49,785	リース債務	10,974
建物	10,103		
構築物	266		
機械及び装置	11,405		
車両運搬具	13,051		
器具及び備品	1,440		
リース資産	11,168		
建設仮勘定	2,351		
無形固定資産	1,944	負債合計	651,841
ソフトウェア	691	(純資産の部)	
リース資産	1,252	株主資本	1,018,141
投資その他の資産	23,112	資本金	100,000
繰延税金資産	7,499	利益剰余金	918,141
差入保証金	15,549	その他利益剰余金	918,141
その他	64	繰越利益剰余金	918,141
		(うち当期純利益)	(452,452)
資産合計	1,669,983	純資産合計	1,018,141
		負債純資産合計	1,669,983

重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準および評価方法

棚卸資産の評価基準および評価方法

貯蔵品

最終仕入原価法に基づく原価法

(2) 減価償却資産の減価償却の方法

有形固定資産(リース資産を除く)

定率法

ただし、建物および構築物については定額法によっております。

無形固定資産(リース資産を除く)

社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっております。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

(3) 収益および費用の計上基準

設備、プラント処分元請事業においては、財またはサービスを顧客に移転する履行義務を充足するにつれて一定の期間にわたり収益を認識しております。なお、履行義務の充足に係る進捗度の見積りの方法は、主としてコストに基づくインプット法によっております。